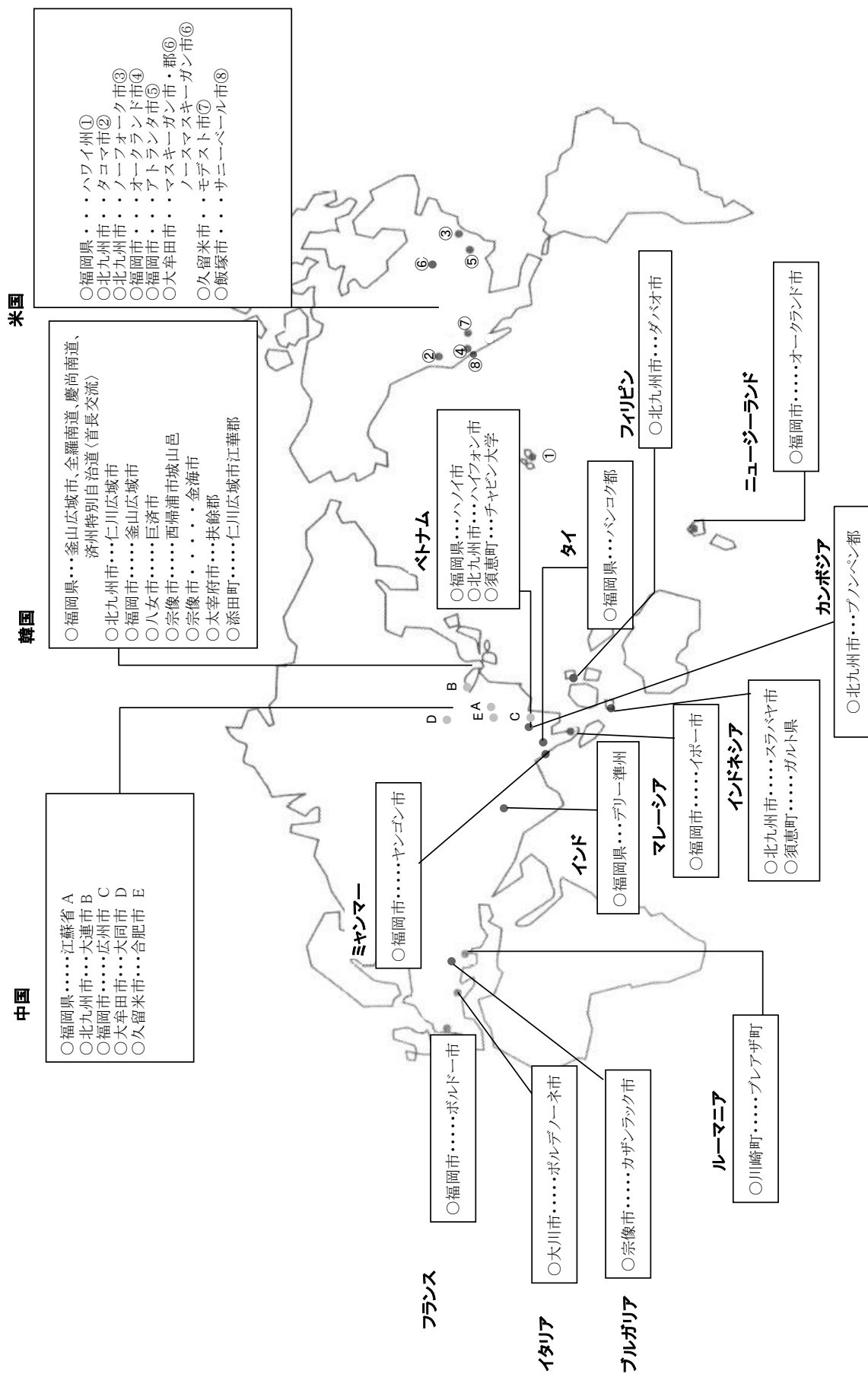


9. 自治体の姉妹友好等提携（2025年9月現在）



自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡県 Fukuoka Prefecture	ハワイ州 (米国) 昭和56.9.25 Hawaii, U.S.A Sep 25, 1981	1980年にホノルル市で「福岡県物産展」が開催され、同時期に「博多祇園山笠」と「戸畑祇園大山笠」がアロハウィークフェスティバルに参加するなど、両県州の友好促進の機運が高まり、それぞれの議会において姉妹関係締結促進の議決がなされた。これを受けて、一年間にわたる姉妹提携の話し合いを続け、1981年9月25日ハワイ州ホノルル市でアリヨシ・ハワイ州知事と亀井福岡県知事が調印式を行った。	ハワイ州の主な産業は、年間約1,000万人の観光客がある観光業が第一位となっているが、現在観光依存を緩和するための先端技術産業の育成等産業の多様化を推進中である。 人口 146万人(参考:U.S.Census 2020) 面積 1万6,634km ²
	江蘇省 (中国) 平成4.11.4 Jiangsu, China Nov 4, 1992	平成4年4月中国共産党・江沢民総書記来県の際、知事が日中国交正常化20周年に当たる本年度内に中国との友好提携実現を目指すことを表明。これを受けて行政、議会、民間からなる友好提携検討委員会を設立。調査団の派遣、協議等の結果、江蘇省との友好提携を決定。平成4年9月に友好提携の申込みを行い、同年11月4日江蘇省南京市で陳江蘇省長と奥田福岡県知事が調印式を行った。	江蘇省は中国大陸の東部沿岸地帯の中心部に位置し、鉄道、道路、運河等の交通が発達している。主な産業は電子・機械、紡織、石油化学など。また、中国有数の農業地域であり、米、綿花、まゆ等の生産量も多い。省都・南京市は文化歴史の名都であり、4大古都の1つ。 人口 8,526万人 面積 10.72万km ² (江蘇省HP(2023年末時点))
	バンコク都 (タイ王国) 平成18.2.8 Bangkok, Thailand Feb 8, 2006	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、本県の主要産業である自動車産業を中心に発展著しいタイと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるバンコク都を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣し、アピラック・バンコク都知事と面談を行い、交流の意向を確認したところ、積極的な回答が得られたため、2006年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がバンコク都を訪れ友好提携協定書に署名を行った。	バンコク都はタイにおける政治、経済、文化の中心地であり、商業、工業、建設業、金融業を含むサービス産業が盛んである。また、首都であることから特別な地方自治体として位置づけられている。首長の公選が認められ、他の自治体と比較して行政機能や財政規模等が突出している。 人口 544万人 面積 1,568.7km ² (参考:The Bureau of Registration Administration HP(2025年5月時点))
	デリー準州 (インド) 平成19.3.5 Delhi, India Mar 5, 2007	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、最先端のIT、自動車産業を中心に発展著しいインドと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるデリー準州を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣、2006年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がデリー準州を訪れ、ディクシット・デリー準州首席大臣と面談を行い、友好交流について前向きな意見交換を行った。インド政府の承認を得、2006年12月に日印首脳会談において本県とデリー準州の友好提携を歓迎する旨、共同声明に盛り込まれたのを受けて、2007年3月に友好提携を締結した。	インドの首都があるデリー準州は、古くから都が置かれており、インドの政治経済の中心として発展してきた。準州内には、ムガル帝国時代のフマユーン廟など3つの世界遺産がある。 人口 1,679万人 面積 1,483km ² (census2011)

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡県 Fukuoka Prefecture	ハノイ市 (ベトナム) 平成20.2.22 Hanoi, Vietnam Feb 22, 2008	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、豊富な労働力と勤勉な国民性等により目覚ましい成長を遂げているベトナムと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるハノイ市を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣後、実務レベルでの交渉を続け、2008年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がハノイ市を訪れて友好提携を締結した。	ハノイ市は、ベトナムの首都でベトナムの政治の中心地であり、ホーチミン市に次ぐ重要な経済拠点である。また、中央直轄市の一つであり、各国政府機関や国際機関のほか、多くの外資系企業の現地法人、駐在員事務所がある。市内には世界遺産のタンロン遺跡がある。 人口 843.565万人 面積 3,359.84km ² (2022年 General Statistics Office of Vietnam(ベトナム統計局))
	韓国南岸の一市 三道と九州北部 三県及び山口県 ・釜山広域市 ・全羅南道 ・慶尚南道 ・済州特別自治 道 ・福岡県 ・佐賀県 ・長崎県 ・山口県(1999～) 平成4.8.25 (1992.8.25) 共同宣言文発表	日韓両国は地理的に近い位置にあり、古来から交流が盛んであったが、特に日本の九州北部三県(福岡県、佐賀県、長崎県)と韓国南岸一市三道(釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道)は、日韓海峡を挟んで交流の窓口として大きな役割を果たしてきた。 このような地理的・歴史的背景のなかで、1990年10月、長崎県対馬で九州北部三県知事懇話会が開催され、両地域間の交流促進について議論された。その議論を受けて韓国側と協議した結果、1992年7月両地域間の交流の現状と今後の展望に関し、率直な意見交換を行うとともに、様々な分野における交流を促進するための首長交流会議の開催について合意が成立し、会議の名称を「日韓海峡沿岸県市道知事交流会議」とすることとなった。 1992年8月韓国済州道において「第1回日韓海峡沿岸県市道知事交流会議」が開催され、日韓海峡沿岸両地域の交流を促進するための共同事業の実施と知事交流会議の定期的開催についての共同宣言文を発表した。 1999年度から山口県が参加した。 2008年度から「日韓海峡沿岸県市道交流知事会議」に改称。	①釜山広域市 朝鮮半島の東南端にある韓国第一の港湾都市であり、国際観光都市としても知られている。主要産業はデジタル産業、エネルギーテック産業、バイオヘルス産業、未来モビリティ産業、ライフスタイル産業、海洋産業、金融産業等。 人口 325万人(2025年5月時点) 面積 771km ² ②全羅南道 朝鮮半島の西南端に位置し、長いリアス式海岸と2千あまりの島があり豊かな観光資源と水産資源に恵まれた地域である。主要産業は農業、水産業、鉄鋼、造船、石油化学、再生可能エネルギー等。 人口 178万人(2025年5月時点) 面積 12,362km ² ③慶尚南道 朝鮮半島の東南端に位置し、伽耶山などの美しい山々と、美しい海に囲まれ、伽耶、新羅時代から花開いた伝統文化が色濃く残る都市。主要産業は航空宇宙、造船、防衛、原子力、機械、ロボット、自動車等。 人口 322万人(2025年5月時点) 面積 10,542km ² ④済州特別自治道 朝鮮半島の最南端に位置する天然の自然環境と独特の伝統文化がよく調和された国際観光地として脚光を浴びている島である。主要産業は、観光業、農業、水産業、サービス業、畜産業等。 人口 67万人(2025年5月時点) 面積 1,850km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
北九州市 City of Kitakyushu	タコマ市 (米国ワシントン州) 昭和34.6.8 Tacoma (Washington, U.S.A.) Jun.8.1959 (姉妹都市)	旧小倉市長訪米の際、シアトル市在住の日本人会会長に対し米国の都市と姉妹都市関係を結びたい旨を伝え、タコマ市を紹介されたことによる。	タコマ市は、シアトル市南方55kmにあり、コメンズメント湾に臨むワシントン州第3の都市。 これまでの港湾産業に加えて、最近ではテクノロジー、芸術、ヘルスケア、航空宇宙、金融・保険、建設業を推し進めている。 人口 22万人 面積 161.7km ²
	ノーフォーク市 (米国・バージニア州) 昭和34.7.14 Norfolk (Virginia, U.S.A.) Jul.14.1959 (姉妹都市)	昭和33年2月、大阪商船の新造船が、門司港に寄港した際、慣行により門司の風師人形を贈った。その後、同船がノーフォーク港に寄港した折、優雅な風師人形と旧門司市の様子がノーフォーク市の新聞で紹介された。これが契機となり、ノーフォーク市長がノーフォーク市の象徴であるロイヤルメイスの複製とメッセージを門司市に贈ったことによる。	ノーフォーク市は、バージニア州チェサピーク湾を臨む300年以上の歴史を持つ港湾都市。 これまでの港湾、造船、製造業に加えて、最近では洋上風力発電産業が台頭している。 人口 24万人 面積 249.7km ²
	大連市 (中国・遼寧省) 昭和54.5.1 Dalian (Liaoning, China.) May.1.1979 (友好都市)	昭和47年9月の日中共同声明による国交回復を契機として、中国との友好交流を更に促進させるため、北九州市と都市形態が類似している大連市と友好都市の提携を行いたい旨、北九州市が希望したことによる。	中国・遼東半島の南端に位置し、中国東北地方最大の貿易港である大連港を擁する港湾都市。 主な産業は、ハイレベル設備製造、造船及び海洋事業、石油化学、電子情報である。 人口 609万人 面積 12,574km ²
	仁川広域市 (韓国) 昭和63.12.20 Incheon (Korea) Dec.20.1988 (姉妹都市)	昭和63年4月から5月にかけて行われた「日韓親善交流フェスティバル」やソウルオリンピックを契機として、市民の韓国に対する関心がより高まってきた中で、スポーツ等の民間交流が行われていた仁川広域市との交流が各分野で盛んになった。北九州市も都市形態や産業が類似している仁川広域市と末永い友好関係を結びたいと希望したことによる。	首都ソウルの西方28kmに位置する韓国西海岸の交通・産業の中心都市。 主な産業は、港湾、電子製品、自動車、知識情報産業、物流産業である。 人口 303万人 面積 1,067km ²
	ハイフォン市 (ベトナム) 平成26.4.18 Haiphong (Vietnam) Apr.18.2014 (姉妹都市)	成長著しいベトナムに対し製造拠点・消費市場として高い関心を持つ市内企業の声を受けて、都市形態が類似し発展が見込まれるハイフォン市と平成21年「友好・協力協定」締結。その後積み重ねてきた交流事業の成果を双方が高く評価し、友好交流の深化を目指して姉妹都市協定を締結した。	首都ハノイの東方約100kmに位置するベトナム第三の都市。ベトナム北部最大の貿易港として発展してきた。日本の政令指定都市と似た権限の直轄市(ベトナムに5つ)であり、日本の資本で設立した工業団地をはじめ、日本企業の進出が近年著しく増加している。 主な産業は、造船、鋼、セメント生産、化学品、履物、衣料品、繊維製品である。 人口 207万人 面積 1,527km ²
	プノンペン都 (カンボジア) 平成28.3.29 Phnom Penh (Cambodia) Mar.29.2016 (姉妹都市)	平成27年7月、カンボジアのフン・セン首相が本市を訪問した際に、本市が平成11年度より上下水に関する技術協力を実施してきたカンボジアの首都・プノンペンとの都市提携を提案。その後の相互訪問と協議を経て、両都市が交流分野の拡大・深化を希望したことによる。	カンボジアの首都で、カンボジアの政治・経済・文化の中心地。カンボジア最大の商業都市である。 主な産業は、商業用農業・農産物加工、衣料品・軽工業、インフラ・建設業、教育・医療サービス、観光業である。 人口 228万人 面積 679km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
北九州市 City of Kitakyushu	スラバヤ市 (インドネシア共和国) 平成24.11.12 Surabaya (East Java province, Indonesia) Nov.12.2012 (環境姉妹都市)	本市とスラバヤ市は、平成16年から市民参加型の「生ごみのコンポスト化協力事業」を実施し、以来、着実に友好関係を構築している。平成23年には「戦略的環境パートナーシップにかかる共同声明」に署名を実施した。 その後、両市の発展に効果的かつ相互利益を拡大するため、低炭素社会や資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係構築を目指し、平成24年に「環境姉妹都市提携に関する覚書」を締結した。	スラバヤ市は、インドネシア共和国ジャワ島東部の東ジャワ州の州都で、首都ジャカルタに次ぐ人口約300万人の第2の都市である。 市総面積の約8.5%を工業地区が占めており、市内南部に位置する工業団地はインドネシア最大級の重工業団地で、スラバヤ市、東ジャワ州、中央政府の3者で管理・運営されており、日系企業も数多く立地している。 人口 約300万人 面積 334km ²
	ダバオ市 (フィリピン共和国) 平成29.11.28 Davao (Philippines) Nov.28.2017 (環境姉妹都市)	本市とダバオ市は、「廃棄物管理を核とした都市環境整備」「グリーン経済の発展に資する低炭素社会づくり」などをテーマとしたモデル事業をダバオ市において共同で実施した。さらに、フィリピンにおける都市間連携協力のモデルとなることを目指し、平成28年北橋市長がダバオ市を訪問し、「戦略的環境パートナーシップ協定」を締結した。 その後、両市の発展に効果的かつ相互利益を推進拡大するため、低炭素社会づくり、資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係の構築を目指し、平成29年に「環境姉妹都市提携に関する覚書」を締結した。	ダバオ市は、フィリピン南部ミンダナオ島ダバオ地方にあるフィリピン第3の都市である。 市域の面積の約50%は植林地や熱帯雨林。農業用地は約43%で、国内外に販売するバナナ、パイナップル、コーヒー、ココナツを栽培する巨大プランテーションが農地のほとんどを占めている。 ダバオ市が発展したきっかけは、20世紀初頭の日本人によるアバカ(マニラ麻)栽培の農園経営であり、当時は2万人の日本人が住む東南アジア最大の日本人街もあった。現在でも多くの日系人が住み、定年を迎えた日本人の移住先としても注目されている。 人口 約180万人 面積 2444km ²
福岡市 Fukuoka City	オークランド市 (米・カリフォルニア州) 昭和37.10.13 Oakland (California,U.S.A.) Oct.13.1962	アイゼンハワー元大統領が提唱した「人民から人民への運動」という趣旨に賛同した、当時の市長が姉妹都市の候補地として、オークランドを含むいくつかを選んだ。昭和36年9月、日米市長及び商工会議所会頭会議に当時の市長が参加してオークランド市長に会い、その後両市に姉妹都市委員会がつけられ、それが推進役となって提携の実現に至った。	カリフォルニア州のサンフランシスコ湾東部に位置する商業・産業の中心都市、アメリカで最もユニークで多様な民族を持つ都市と言われている。ゴールドラッシュでアメリカ西部が急速に発展した1852年にオークランドが誕生、それ以来大陸横断鉄道・コンテナ港湾・国際空港を通じて、アメリカ大陸の海・陸・空路の西の要所として発展してきた。サンフランシスコとはベイブリッジと高速軽鉄道(BART)で結ばれている。 人口 約43万人 面積 144km ²
	広州市 (中国・広東省) 昭和54.5.2 Guangzhou (Guangdong, China) May.2.1979	福岡市と広州市は、共に南部の大都市で古くより通商港として栄えた歴史を有する等の理由で、福岡市が昭和48年から広州市との友好都市締結を希望する旨を関係機関に表明した。昭和53年11月に訪広した本市の代表団を通じて広州市の内諾の意が伝えられ、昭和54年2月には中国大使館から正式回答を得た。同年3月には本市から調印のための先遣団が訪広し、同年5月2日福岡において調印の運びに至った。	中国南部、華南地区の広東省の省都で、広東省の行政・文化・交通の中心点。3つの河川の合流点という地理的条件により、古くから通商港として栄えた歴史を有し、現在では、対外開放経済政策の先進都市として活況を呈している。また、重化学工業の発展は、広州市を中国南部の一大工業基地へと変えるに至った。中山大学をはじめとした大学・専門学校、数多くの公園、文化施設がある。 人口 約1897万人 面積 7,434km ²
	ボルドー市 (仏・アキテーヌ地方ジロンド県) 昭和57.11.8 Bordeaux (Gironde, Aquitaine, France) Nov.8.1982	昭和52年当時の九州日仏学館館長から両市縁組の話が持ち込まれ、民間団体のボルドー訪問、児童画展や写真展の相互開催、大学同士の姉妹提携等交流が重ねられ、視察、調査団の相互訪問の後、提携に至った。	フランス南西部に位置し、大西洋と地中海を結ぶ交通の要所として古代ローマ時代から発展してきた都市。ワインの町としても有名なほか、航空宇宙産業、エレクトロニクス産業も周辺地区に集まり、フランス国内において新しい産業地域になっている。ボルドーⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ大学を持ち、数種類的美術館やオペラ座国立音楽院と美術学校がある。 人口 約26万人 面積 49km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡市 Fukuoka City	オークランド市 (ニュージーランド) 昭和61.6.24 Auckland (New Zealand) Jun.24.1986	昭和54年博多港とオークランド港が姉妹港となり、両市の交流が始まった。その後、友好訪問団、少年ラグビーチームの訪問、写真展の開催等を通じ交流を深め、両市の関係を港だけでなくもっと広範囲なものとするために姉妹都市となることで合意した。	ニュージーランド北島北部とマヌカウ湾とワイテマタ湾とに挟まれた起伏の多い地狭部に位置する海浜都市で、ニュージーランドの財政、経済、貿易、流通文化の中心地。国際空港や大規模な港湾を擁し、ニュージーランドの玄関口の役割も果たしている。主な産業は、倉庫業と食品・織物・化学薬品等の製造業。大学・博物館・スポーツ施設・動物園等の各種施設が整備されており、中心部には近代建築が建ち並ぶ一方、英国自治領時代の面影を残す「古いオークランド」も観光地として修復されている。 人口 約179万人 面積 4,941km ²
	イポー市 (マレーシア・ペラ州) 平成元.3.21 Ipoh (Perak, Malaysia) Mar.21.1989	昭和52年以降毎年「青年友好の翼」をマレーシアに派遣し昭和54年からは、毎年マレーシアから青年を受け入れる形で青年の相互交流を行ってきた。これらの交流を通じ、以前からイポー市より姉妹都市の希望が出されていた。平成元年3月にマレーシア新国王が来福される際に両市の末永い友好関係を維持したい旨の強い申し出がなされ姉妹都市提携の実現となった。	マレーシア北部にあるペラ州の州都でマレーシア有数の都市。マレーシア最大のすず鋳床地帯の中央部に位置し、クアラルンプールから北へ約180キロの交通の要所にあるため、これらの物資の集散地として栄えており、ペラ州の商業、金融、工業、文化の中心地であるとともに、リゾート地カメロン高原への入口となっている。 人口 約87万人 面積 643km ²
	釜山広域市 (韓国) 平成元.10.24 Busan (Republic of Korea) Oct.24.1989 (行政交流都市) 平成19.2.2 Feb.2.2007 (姉妹都市)	海峡をはさんで約200kmと極めて近い距離にあり、昭和39年以来、多くの民間団体が姉妹提携するなど、さまざまな分野で活発な交流が展開され両市の間でも、漁業、観光、青少年、スポーツ、女性などの親善訪問団が往来した。そこで、今後とも都市問題など共通する課題の解決に向け協力するとともに、各分野における交流を積極的に推進していくため、行政交流に関する合意書に調印した。その後、韓国の1国1姉妹都市の原則が緩和されたことを受け、両市間の交流を更に促進させていくため、姉妹都市締結に至った。	韓国東南端に位置する韓国第2の都市。古くから海上交通の要衝地として発展し、現在では、近代港湾施設を備えた国内最大の国際貿易港と国際空港を有する近代都市にまで成長した。また、美しい海岸や温泉、名勝古墳をはじめ多くの観光施設があり、観光都市としても近年注目を浴びている。 人口 約332万人 面積 770km ²
	アトランタ市 (米国・ジョージア州) 平成5.7.20 Atlanta (Georgia, U.S.A.) Jul.20.1993 (パートナーシップ都市) 平成17.2.8 Feb.8.2005 (姉妹都市)	平成2年に当時の海部首相がアトランタ市を訪れたことを契機に、アトランタの日本人商工会を通じて本市へ都市間交流の可能性について打診があり、その後、行政、経済界が相互に訪問し交流のあり方について協議を重ねた。その結果、両市には共通する点が多く、相互に学ぶところが大きいことから、「文化及び経済に関する協力合意書」に調印し、提携。その後、全米姉妹都市協会の1国1姉妹都市締結の原則が緩和されるとともに10年に及ぶ交流実績が評価されたこと、また民間交流や経済交流の促進を図るため、姉妹都市締結に至った。	アメリカ東南部に位置するジョージア州の州都。全米有数のコンベンション都市であり、1996年にオリンピック大会が開催された発展著しい都市である。この地方における空陸交通の中心地。繊維、機械、食品等の工業の他、最近ではバイオテクノロジー産業も盛んである。コカ・コーラ社、CNNの本拠地としても有名であり、CDC(全米疾病予防センター)の本部も置かれている。また、大学や美術館博物館等の文化教育施設の集積度も高い。 人口 約52万人 面積 354km ²
	ヤンゴン市 (ミャンマー) 平成28.12.7 Des.7.2016 (姉妹都市)	平成24年に福岡市職員をJICA専門家としてヤンゴンに派遣し、水道分野の技術協力を開始したことを契機に、平成26年には両市間で「まちづくり協力・支援に関する覚書」を締結。平成27年8月に、ミャンマー国政府大臣及びヤンゴン市から両市間の姉妹都市締結について要望を受け、平成28年12月の姉妹都市締結に至った。	伝統的な親日国であり、経済成長著しく今後も有望な生産拠点、市場として期待されているミャンマー連邦共和国の旧首都であり、人口規模・経済規模ともにミャンマー最大の都市である。欧米諸国からの経済制裁が解除されて以降、外国資本の流入や民間開発により急速な発展が進んでいる。 人口 約570万人 面積 599km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
大牟田市 Omuta City	大同市 (中国・山西省) 昭和56.10.16 Datong (Shanxi, China) Oct.16.1981	昭和53年10月に大牟田市の櫛三井三池製作所が大同市の雲岡炭鉱へ採炭プラントを輸出したことをきっかけに双方の炭鉱技術者間の友好往来が続けられた。こうした中で市民の間に友好の気運が高まり、大牟田市と大同市とも石炭の街として発展していることから、その後両市長の相互訪問、友好代表団の交流が続けられ、昭和56年10月16日に友好都市締結に至った。	大同市は中国の代表的な石炭生産都市。その多くは国内で消費されるが、一部は外国へも輸出され、日本も輸入している。また、大同市は中国北魏王朝時代の都であり、雲岡石窟はその時代に造られ中国三大石窟の一つと数えられる等歴史遺産も多く残る。 人口 337.5万人 面積 14,176km ²
	マスキーガン市 マスキーガン郡 (米国・ミシガン州) 平成6.10.25 City of Muskegon. of Muskegon (Michigan, U.S.A.) Oct.25.1994	本市にある企業の関連会社がマスキーガン市にあり、その関連会社社長が、平成4年7月に本市を表敬訪問した際に、マスキーガン市が本市との姉妹都市交流の意向をもっていることが伝えられたことによる。その後しばらくの空白期間を経て、協議を続け、平成6年10月行政、議会、市民の代表からなる訪問団を派遣し、姉妹都市締結共同宣言に調印を行った。また、マスキーガン市より訪中団が平成7年11月15日來日の際、ノースマスキーガン市と姉妹都市締結の調印を11月16日に行った。	マスキーガン市及びマスキーガン郡は、ミシガン湖東岸にあるミシガン半島西部にあり自動車産業で有名なデトロイトの北西300kmに位置する。木材産業の隆盛を経て、自動車関連産業、機械工業等が発展した。現在工業団地の造成などにより多様な産業の導入を目指す一方、観光資源の開発にも力を入れている。 人口 17.3万人 面積 1,293km ² (マスキーガン郡全体、2009年時点)
	ノースマスキーガン市 (米国・ミシガン州) 平成7.11.16 City of North Muskegon (Michigan, U.S.A.) Nov.16.1995		
久留米市 Kurume City	合肥市 (中国・安徽省) 昭和55.5.12 Hefei (Anhui, China) May.12.1980	1978年及び1979年に本市より訪中団を派遣し友好を深め、中国からは1979年に「中日友好の船」が本市を訪れ、市民レベルの交流が行われた。このような中で日中友好の気運が次第に高まり、友好都市締結への意向へとつながっていき、本市は都市形態が似ている合肥市に白羽の矢をたて、中国日本友好協会、中国駐日本国大使館などに対し友好都市協定に関する要望を行い、合肥市革命委員会主任あてに同様の申し入れを行った。1980年4月、両市長の会談により友好都市締結が決定し、同年5月12日に調印式を行い友好交流を誓い合った。	合肥市は安徽省の省都で秦の時代から2000年余の歴史をもつ古都である。農業と畜産が盛んだが、1980年1月の改革開放以来めざましい発展をとげている新産業都市でもあり、合肥国家高新技术産業開発区は、APEC(アジア太平洋経済協力機構)における特別開放科学技術工事区として、国から承認されている。また、教育、文化の中心地として、中国科学技術大学をはじめとした高等教育機関のほか、教育、文化等の施設が整備されており、今後、益々の発展が大いに期待されている。 人口 約1,000万人 面積 11,445km ²
	モデスト市 (米国・カリフォルニア州) 平成4.4.15 Modesto (California,U.S.A.) Apr.15.1992	1990年2月にモデスト市長と同市国際姉妹都市委員会から姉妹都市交流の申し出があったことに始まる。同年6月、久留米青年会議所の訪米団がモデスト市を訪れ、両市の交流について協議を行い、その後モデスト市長から正式に姉妹都市交流の対話を持ちたいとの申し出があった。両市は協議を続け、1992年4月久留米市で姉妹都市締結をした。	カリフォルニア州スタニスラス郡郡庁所在地。穀物畑があり、川(当時は増水時に穀物を船で出荷できた)や鉄道が近くにあったことで発展し、その後、近郊の山にダム造成や灌漑が行われ、野菜畑や果樹園が増えた。肥沃な農地であるセントラルバレー地域に位置する同市は、農産物の集積・加工都市としても成長をとげ、世界有数のカリフォルニア・ワイン会社やアーモンド加工会社などがある。そのほか、牛乳、牛肉、鶏肉、クルミなどの生産も盛んで、年間25億ドル近い農業生産額を上げている。 人口 約22万人 面積 約116km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
飯塚市 Iizuka City	サニーベール市 (米国・カリフォルニア州) 平成25・12.20 City of Sunnyvale (California,U.S.A) Dec.20.2013	平成25年12月にサニーベール市と3年間を有効期限とする友好交流関係協定を締結し、子どもたちによる学校観交流事業を毎年度実施。その後、3年間の有効期限を迎えるにあたり、子どもたちによる交流だけでなく、様々な分野における交流への進展に向け、平成28年12月1日、無期限の姉妹都市協定を締結した。	サニーベール市は、サンフランシスコから南に約64km、サンノゼから西に約16Kmの場所に位置し、シリコンバレーの中心地の一つとなっている。現在では、ロッキード・マーティン・スペース・システムズの施設や、ヤフー、ジュニパー・ネットワークス等の本社が置かれ、シリコンバレーの中心地の一つとして高い経済力を有している。 また、ノーマン・Y・ミネタ・サンノゼ国際空港やサンフランシスコ国際空港が近郊に立地するとともに、市内にはカルトレインや交通の大動脈であるアメリカ国道101号線・州間高速道路280号線が通るなど交通の便が非常に良好な地域となっている。
八女市 Yame City	巨済市 (韓国・慶尚南道) 平成24.5.3 Geoje (Gyeongsangnamdo, Rep.of Korea) May.3.2012	八女市には古くから、秦の始皇帝の命で不老不死の薬を求めて旅した「徐福」にまつわる伝説が継承されており、また、巨済市においても同様に「徐福」伝説が継承されている。このことがきっかけとなり、巨済市の研究会が「童男山ふすべ」という徐福にまつわる行事に参加されるなど、平成19年から両市の保存会・研究会の交流が始まった。このような経過を踏まえ、平成22年に両市長の相互訪問、さらには、両市の市議会・民間団体の代表を含めた相互交流へと発展し、姉妹都市提携の調印となった。調印式は両市において開催することとなり、平成24年5月3日に巨済市で、同年5月30日に八女市で行った。(調印日は平成24年5月3日)	巨済市は、朝鮮半島の東南端に位置する島で、10個の有人島と64個の無人島で市を形成している。主な産業は、造船業、漁業、観光業で、特に造船業においては、世界第2位、第3位の造船所を有し、韓国一の造船産業都市である。また、韓国で2番目に大きい島である同市は、海上の風光明媚な自然景観と豊富な歴史遺跡・観光資源をもとに観光海洋リゾート都市として発展している。 人口 260,000人 面積 401.62km ²
大川市 Okawa City	ボルデノーネ市 (イタリア) 昭和62.9.19 Pordenone (Italy) Sep.19.1987	昭和55年より毎年大川家具工業会がイタリアミラノの国際家具見本市を視察。昭和60年イタリア家具工場経営者訪日視察団が大川市を訪問の際、団長よりイタリアの家具の町と姉妹提携をしては、との提案があり、大川市と類似したボルデノーネ市が対象として浮上した。昭和61年5月に親書の交換。昭和61年9月に大川市長、ボルデノーネ市長が合意書に署名し、昭和62年9月19日ボルデノーネ市において姉妹提携調印式を行った。	ボルデノーネ市はイタリア第2の都市ミラノ市の北東部340kmに位置し、後方にはユーゴスラビアやオーストリアの国境をひかえている。古い歴史を有する産業都市であり、中でも家具関連業種約1,000社を有する欧州でも屈指の家具産地である。 人口 51,000人 面積 38.23km ²
宗像市 Munakata City	城山邑 (韓国・済州特別自治道西帰浦市) 平成3.12.3 Songsan (Chejudo, Rep. of Korea) Dec.3.1991	漁業形態や漁場など類似した点が多い本市(旧玄海町)の鐘崎漁業協同組合と大韓民国済州道城山邑の城山浦水産業協同組合は、相互の技術の向上や人的交流を図るため、1989年10月21日、姉妹結縁に調印した。本市(旧玄海町)としても民間レベルでの交流の推進を図るとともに、住民の国際的視野を広め、両地域の文化、教育、産業等の振興を図るため、同水協のある城山邑と交流を行うこととした。1991年7月20日、城山邑において、友好交流の合意内容について仮調印し、同年12月3日、本市(旧玄海町)において合意書に調印した。2003年4月1日には、旧玄海町と旧宗像市が合併し、合併後も友好関係を継続するため、2003年10月13日、城山邑にて、交流促進に関する確認書に調印した。	城山邑は、韓国最大の島である済州島の東南部に位置する都市である。城山日出峰、ソプチコギ(涉池岬)、新陽海水浴場、婚姻の池、美千窟観光地区(日出ランド)など、済州東部圏の観光中心地であり、また良好な漁場に恵まれていることから、太刀魚や赤アマダイなど沿岸漁業、近海漁業の中心地でもある。主な産業は農業と漁業である。 南済州郡は、2006年7月に西帰浦市に統合されたため、西帰浦市城山邑という名称になっている。

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
宗像市 Munakata City	金海市 (韓国・慶尚南道) 平成4.4.22 Gimhae (Kyonsang-namdo, Rep. of Korea) Apr.22.1992	宗像市と金海市は距離的近接性に加え、古い歴史と文化、その都市形態と今後の都市づくりの方向性など共通点が多い。本市に関係の深い著名人の推薦や紹介などを受け、姉妹都市締結の話し合いに入り、1991年4月、両市長が親書を交換。その後、両市議会間の交流などを経て、1991年8月、宗像市長、議長が金海市を訪問。姉妹都市締結について基本的な合意に達し、一方で金海市も1991年2月末、大韓民国内務部の承認を得られた。このように両市の執行部と議会が検討を重ねる間に、すでに宗像市の市民グループが金海市を訪問し、文化交流や名所旧跡の見学などを行い交流を深めてきていた。1992年1月27日に姉妹都市締結の調印に関する合意書が取り交わされ、同年4月2日、金海市役所において、姉妹都市結縁状調印を果たした。	金海市は釜山広域市に隣接し、宗像市から海を挟んで約200kmの距離にある都市である。同市は、古代日本と朝鮮半島を結ぶ交易の玄関口であった。また、金官伽耶の発祥地であり、歴史的にも由緒ある地である。現在では、釜山隣接の近郊都市として躍進しており、1995年に周辺郡部との合併を果たしている。市の東部を韓国第一の河川、洛東江が貫流し、その流域には韓国第一の金海平野があり、肥沃な耕地が広がっている。主な産業は、工業、商業、農業である。 人口 約52万人 面積 463.26km ²
	カザンラック市 (ブルガリア共和国スタラ・ザゴダ州) 平成22.9.16 Kazanlak (Stara Zagora, Rep. of Bulgaria) Sep.16.2010	平成13年、宗像市内の民間企業がカザンラック市の民族舞踊団との交流を始めたことをきっかけに、以来毎年、福祉施設や小中学校などの訪問、公演、地域でのホームステイなど、様々な形で市民との交流を進めてきた。最近では新体操クラブのメンバーも来宗し、同様に交流している。これまでの様々な民間交流の経過から、両都市間の相互理解と友好関係を高め、両市の市民や団体、企業などの交流活動の充実と発展のため、両市が円滑な交流の支援を行っていかうと、2010年9月16日にパートナーシップ協定を締結した。締結式には両市長のほか、駐日ブルガリア共和国大使、在福岡ブルガリア共和国名誉領事、カザンラック日本友好協会会長、カザンラック市民族舞踊団団長、宗像市議会正副議長も出席した。	カザンラック市は、ブルガリア共和国のほぼ中央に位置し、人口約80,000人で国内10番目に多い工業都市。紀元前6世紀ころの黄金文明ともいわれる金細工技術を持つトラキア人遺産が多く残るまちで、1979年には「カザンラックのトラキア人墳墓」が世界遺産に登録され、現在も遺跡調査や発掘が盛んに行われている。ブルガリアでは有名な「バラの谷」の東端にあり、1903年から続く伝統のバラの祭典が毎年6月の最初の週に開催される。その間、舞踏など毎日違った行事が行われ、最終日には「バラの女王」が選ばれる。現在では国際的なイベントとなり、多くの観光客でにぎわっている。
太宰府市 Dazaifu City	扶餘郡 (韓国忠清南道扶餘郡) 平成24.4.8 Buyeo (Chungchong-namdo, Rep. of Korea) Apr.8.2012 ※扶餘邑 (韓国忠清南道扶餘郡) 昭和53.4.21 Buyeo (Chungchong-namdo, Rep. of Korea) Apr.21.1978 ※平成24.4.8扶餘邑から扶餘郡へ承継協定締結	太宰府と扶餘両郡市には共通の文化を持っていたことを示す遺跡が数多く存在しており、そのことから太宰府天満宮文化研究所と扶餘文化院が昭和46年ごろから姉妹盟約を結び、研究交流を行っていた。また、このメンバーの中に、当時の町長と議会議員8名が参加しており、訪韓の際に太宰府町長から扶餘邑長に、姉妹都市締結が提案され、翌年の昭和53年4月21日に扶餘邑事務所において姉妹都市盟約宣言と協定書に調印がなされた。さらに、平成24年4月8日に太宰府市において扶餘郡との姉妹都市承継協定書調印式を行い、提携先が扶餘邑から扶餘郡へと承継された。	扶餘をはじめとする西部地方は、韓国きっての農作地帯。百済王国の王都であった扶餘は、今も当時の雰囲気漂わせている。博物館や世界遺産に登録されている扶蘇山城、白馬江、落花岩、その他多数の名所旧跡など見所が多く、国内でも有数の観光地である。 人口 59,110人(25年4月) 面積 624.5km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
須恵町 Sue Town	チャビン大学 (ベトナム社会主義共和国) 平成31.4.25 Tra Vinh University (Public university located in Mekong Delta, the South of Vietnam) Apr.25.2019	須恵町の企業版地方創生事業において町内企業の包括的な支援を行うために、2018年からベトナム国からの技能実習生の受入支援等の調査・研究の中でチャビン大学との友好を深める。 2019年4月25日「日本国須恵町とベトナム国チャビン大学との包括的連携に関する覚書」に署名した。	チャビン大学(TVU)は、ベトナム南部のメコンデルタに位置する公立大学。すべての年齢層の人々、特に女性、少数民族、特別な要求を持つコミュニティのために、マルチレベル、マルチディシプリン、マルチトレーニング方法のモデルを提供。質の高い教育を地域社会に提供する」をモットーに、TVUは企業と緊密に協力してカリキュラムと学生の実習を構築し、学生がより実践的で有用な経験を得て、卒業後に最高の仕事の機会を創出することを目的としている。
	ガルト県(インドネシア共和国西ジャワ州) (令和6.4.22)	須恵町が取り組む企業支援として、深刻化する町内企業及び医療機関の労働力不足の解消に向けた外国人労働者の受け入れを推進することで、事業の継続、また新たな企業進出につなぎ、地域経済の活性化及び医療体制の維持を図るため、ガルト県との就労支援、その他、経済や文化などの交流を含む、包括的な連携に関し、2024年4月22日「日本国須恵町とインドネシア国ガルト県との「人材交流に関する協力覚書」に署名した。	ガルト県は、インドネシア共和国のジャワ島西部に位置する都市で、州都バンドンの南東75kmにあり、火山に囲まれた盆地が広がっている。ガルト県は、温泉、滝、ビーチなど、多くの観光スポットが存在する自然観光地となっている。人口は約270万人を有しており、インドネシア共和国における15歳から64歳の生産年齢人口が全体の約70%であるとおり、ガルト県においても若者が多く、活気あふれているが、人口に雇用が追いつかず、若者の失業が深刻化するなど、人口増の弊害も引き起っている。今後ますます若い労働力が増える状況も合わせ、若年層の就業機会の創出も課題となっている。
添田町 Soeda Town	江華郡 (韓国・仁川広域市) 平成8.10.28 Kanghwa County (Inchon, Rep. of Korea) Oct.28.1996	1992年以前より、両国の歴史学者により古代韓国の檀君神話と英彦山の開山神話に共通性があるとの研究が、韓国の古城のある江華郡との交流の発端となった。以来1995年3月に韓国古代文化日本探訪団が来町、1996年10月に韓国江華郡代表使節団が本町を訪れ友好交流協定の調印を行い、翌年5月に添田町より代表団が訪問し、交流項目を協議し交流が始まった。	ソウルの北西約50km京畿湾の漢江河口にある島で北朝鮮との休戦ラインに沿って位置する。島は丘陵性山地に富み、古代より本土に戦乱があるたびに王都の避難地として指定され、1231年のモンゴル侵攻にあたっては高麗武臣王朝が都を置いた。特産品として高麗人参(6年根の最適地)があり、工芸品としては花紋蓆(はなごさ)を生産している。古跡名勝に富み、江華支石墓、新羅時代創建の傳燈寺、三郎山城、塹城壇(摩尼山)などがある。
川崎町 Kawasaki Town	ブレアザ町 (ルーマニア・ブラホバ郡) 平成10.8.22 Breaza (Prahova, Romania) Aug.22.1998	1997年、ルーマニア大使館関係者から「環境、文化が類似し、人口などが同規模の町と交流をしたい」という話があり、まず手紙で交流をはじめ、川崎町制60周年記念式典にあわせてブレアザ町の町長、助役を迎え、姉妹都市提携調印式を行った。	首都ブカレストの北約100キロの位置で、新鮮な空気と美しい風景で自然に恵まれた町。気候は日本と同じく温帯で、四季が比較的はっきりしている。主な産業経済活動は精密機械、果樹栽培、伝統工芸等であり、主な輸出品はハンドメイドによる刺しゅうや伝統衣装、テーブルクロス等である。 人口 23,000人